

第2学年 英語科学習指導案

日 時 平成27年10月29日(木)

生 徒 2年3組 男子18名 女子17名 計35名

指導者 小泉 卓

1 単元名 Program 6-3 A Work Experience Program

2 単元について

(1) 教材について

本単元では、指導要領「言語材料 エ文法事項(カ) to 不定詞」の①名詞的用法②副詞的用法③形容詞的用法を指導する。

趣味やしたいことについて対話し、何をしに行くのか身近な場所に行く理由を尋ねたり答えたり、名詞句から連想するものを挙げたり、自分の夢について言及した自己紹介を書いたりする力を身につけさせたい。「to+動詞の原形」という形を覚えさせ、3つの用法を理解させる。

My Project 5「将来の夢を語ろう」で、他の生徒の夢を聞き取って理解し、自分の夢を語れるような技能を身につけさせたい。

(2) 生徒について

2年生になって言語材料として、一般動詞と be 動詞の過去形や過去進行形について学び、これまで学んだ表現を使って、対話をつなげるような活動をしてきた(My Project 4)。また、be going to~や will を使って未来表現を学んだり、義務などを現す表現(must, have to~, should)を学習した。

be going to~や have to~の学習でも「to+動詞の原形」という形で不定詞を学んだことを振り返りながら、単元の目標につなげていきたい。

標準学力検査 NRT の「基本的な単語や英文を書く」において、他の学級の平均全国比が92に対し、本学級の全国比は90となっている。学年全体においても「書くこと」に苦手意識を持つ傾向に陥っているため、生徒に自分で英文を考えて表現をする面白さを体験させ、達成感を持たせるような指導をしていきたい。

(3) 指導にあたって

指導にあたっては、新出語句の発音や意味のインプットをさせるようにする。また、不定詞の「to+動詞の原形」を使って、自分の考えを話したり、相手の発言のポイントを聞き取ったり、身の回りのものを説明させるようなペア学習やプリント学習をさせる。

My Project 5「将来の夢を語ろう」で、自分のなりたいもの、そのためにすること、必要なものの説明をさせるように見通しを持たせたい。そのために、導入時での発音練習やペア学習で活動させ、不定詞の3つの用法を使って身の回りのものを説明させるようにする。

これまで意識をさせなかった「to+動詞の原形」を不定詞という形で振り返り、名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法を理解させたい。その3つの用法を理解することにより、英語での自己紹介で将来の夢を語る力が身につくということを見通して、指導をしていきたい。

3 単元の目標

- 身の回りのものを積極的に説明する。 【関心・意欲・態度】
- 将来の夢が伝わるように正しく書き、スピーチする。 【表現・知識理解】
- 不定詞の名詞的用法、副詞的用法の文の構造を理解する。 【知識理解】
- 不定詞の形容詞的用法の文の構造を理解する。 【知識理解】

4 指導計画 (Program 6 A Work Experience Program : 7時間扱い 本時7/7)

次	時間	学習内容
一	1	My Project 5 への見通しをもつ。不定詞の名詞的用法を覚える。
	1	将来自分のなりたいものを考え、英語で書けるようにする。
二	1	不定詞の副詞的用法を覚える。
	1	「~するために…する」という相手のポイントを聞いて、適切に応じる。
三	1	不定詞の形容詞的用法を覚える。
	1	身の回りのものを積極的に説明しようとしている。
	1	自分の考えが伝わるように正しく書く。(本時)

5 本時の指導について

(1) 目標 不定詞の3つの用法(名詞的・副詞的・形容詞的)を使って将来の夢について書く

(2) 評価規準

観点	B おおむね満足できる	Bに達成させるための手立て
外国語の表現の能力	不定詞の3つの用法を用いて、将来の夢や、考えが伝わるように正しく書く	ペアやグループ学習でヒントを出したり、教え合ったりする

6 指導の構想

- ・不定詞の名詞的用法を使った英文を作り、将来なりたいことについて発表する。
- ・不定詞の副詞的用法と形容詞的用法を使ってグループ学習をして、「～するために…する」「～するための…」という文を考え、発表し合う。

7 展開

段階	学習活動	形態	○教師の働きかけと指導上の留意点 ●評価の観点(方法) ☆「見通す・振り返る」活動
導入 7分	1 単語テスト(6-3) 本文の意味を確認する	一斉 個別	●単語の綴りをチェックする ○プリント配布
	2 前時までの学習内容(名詞的用法、副詞的用法)を確認する	ペア	☆「to+動詞の原形」不定詞の名詞的用法と副詞的用法を使ってペア学習をして」「～すること」「～するために…」を振り返る
	3 前時の学習内容(形容詞的用法)を確認する		☆「～するための…」を振り返る
	4 本時の課題を確認する		○教師がデモンストレーションで、自分になりたかった職業についてスピーチする
展開 36分	不定詞を使って将来の夢を紹介する		
	5 展開を確認する 不定詞の3つの用法を使ってミニ・スピーチ活動をする	グループ	・将来なりたい職業について(不定詞の名詞的用法) ・そのために何をすべきなのか(不定詞の副詞的用法) ・具体物を挙げてそれは何をするためのものか(不定詞の形容詞的用法) ●学習の内容を理解して、相手に伝える
終末 7分	6 課題についてまとめる		☆不定詞の形容詞的用法を使った英文を作り、自分の興味のあることについて発表する。
	不定詞の3つの用法を使って将来の夢を具体的に表現できる		
	7 本時の振り返りをする		●授業振り返りシートの記入をさせ、発表させる。 不定詞を使って自分の将来の夢を表現することができた